

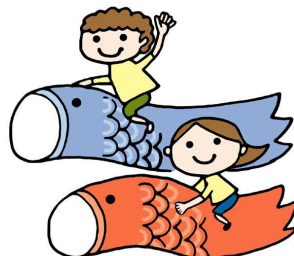
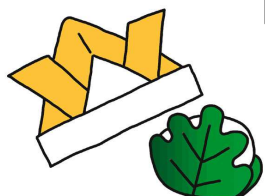
図書館だより 5 がつごう



平成26年 5月19日 嘉手納小図書館

1ねんせいのみなさん、

ようこそ、としょかんへ♪



ゴールデンウィーク明けから、1年生の図書館利用がはじまり、今では全校生徒が図書館を利用しています。

4月からのみんなの図書館利用をみていると、以前よりマナーやルールを守れる子が多くなっていると感じます。また、静かに集中して本を読める子も多くなっていて、とてもうれしいです。

この調子で、マナー・ルールがしっかり守れて、いろんな本が読める、嘉手納っ子になってほしいなあと思います。とても期待しています。

さて、みんながオリジナルで作った「めあてのしおり」は、図書委員会でラミネートをし、リボンを付けて配ります。一年間大切に使うて下さいね！



よき読み聞かせボランティアによる「朝の読み聞かせ」が、5月から始まりました！

この一年間、どんなお話が聞けるかな。とっても楽しみです！

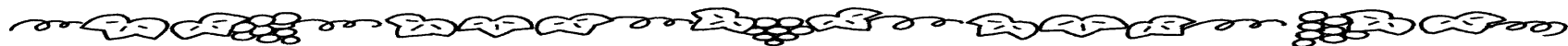


【保護者の方々へ】

読み聞かせは、毎週水曜日の午前8時20分～35分までです。

お子さんの様子を見がてら、読み聞かせに参加してみませんか？ 年一回の参加でも、かまいません。

いつでも募集していますので、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、ぜひ参加してください。見学もお気軽にどうぞ！

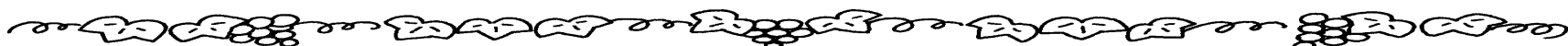


☆☆「いつもいっしょ、本といっしょ。」→ “こどもの読書週間”の標語 ☆☆

この作品は、2,498点の中から選ばれました。作品をつくった、小野島健太さん(東京都)は、「苦しい時、つらい時、本を読むとなぜか心が軽くなるということがあります。きっと本には人の心をいやす魔法の力がある」と信じています。子どもたちにはそんな一冊にめぐりあってほしいと願っています。」と話しています。



本を読んでいると、自然と心が静かに落ち着けると感じます。悩みがあっても苦しい時、イライラして心が落ち着かない時、ぜひ本を読んでみてください。



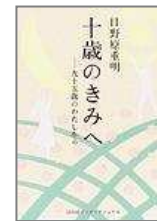


今月のあたらしい本のしょうかい



さつ か
1人1冊ずつ、借りてネ♪

あたら つくえ かえ
“新しい本”のコーナー（机）に、返してください！



えほん ものがたり ～絵本・よみやすい物語～

- ◆「松谷みよ子 むかしむかし」シリーズ
- ◆「アンデルセンの絵本」シリーズ
- ◆「グリム童話」シリーズ
- ◆「あさがお」
- ◆「ぼくのなまえはダメ！」
- ◆「ともだちほしいな おおかみくん」
- ◆「あなたのママはね」
- ◆「それならいいえありますよ」
- ◆「ボクものがたり」
- ◆「ハナミズキのみち」
- ◆「妖精の家具、おつくりします」
「妖精のぼうし、おゆずりします」
- ◆「おはなし12カ月」シリーズ
- ◆「かあちゃん取扱説明書」



ものがたり ～本・物語～

- ◆「ポプラディア大図鑑」シリーズ
- ◆「ポプラディア情報館」シリーズ
- ◆「ふしぎをためす図鑑」シリーズ
- ◆「クモの巣図鑑」
- ◆「かんさつ名人になろう」
- ◆「たのしい野菜づくり 育てて食べよう」1～10
- ◆「本屋さんのすべてがわかる本」1～3
- ◆「図書館へ行こう！」（調べ学習・クイズ）
- ◆「図書館のトリセツ」
- ◆「国語おもしろ発見クラブ」シリーズ
- ◆「いつか帰りたい ぼくのふるさと」
- ◆「十歳のきみへ」
- ◆「ひみつの花便り」
- ◆「ロボット魔法部はじめます」
- ◆「ストグレ！」

→図書館で読んでね！



ほごしゃ ～保護者・先生にオススメ～

- ◆「かでなの民話」、「なぜねこは幸せに見えるの？（哲学のおはなし）」、「先生のための百科事典ノート」



だいにんき ぞくへん どうじょう
みんなに大人気のシリーズ続編も 登場です♪



- ◇「どんぐりむらのどんぐりえん」、「はれときどきぶた」シリーズ、「かいけつゾロリのまほうのランプ〜ッ」、「忍たま乱太郎 58」、「若おかみは小学生！ 短編集1」、「ミステリー？タウン 8～10」、「闇の本」、「少年探偵カケルとタクト 3」、「コミック版日本の歴史 36～38」、「職場体験完全ガイド 21～35」、「動物と話せる少女リリアーネ 8～9」、「セオの事件簿 4」など・・・他にもたくさんあります♪



ちゅう い ～ 注 意 ～

① **ぜったいに、展示中の新しい本を持ち出さないでください！**

→どんな本が新しく入っているか、みんなに見てもらうために一週間だけ展示しています。

5月の新しい本で、なくなっている本がありました。とても残念です。

② **本を隠さないでください！**



※読みたい気持ちはとても分かるけれど、自分の気持ちに負けることのないようにお願いします。

これからも、こういうことがあったら、そのシリーズの本は図書館に置きません（買いません）。